



奈良県感染症情報

令和8年 第22週(5月25日～5月31日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健環境研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	8.46	(8.88)	→	→	↗	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	4.17	(5.71)	→	↘	→	↘
3	咽頭結膜熱	0.75	(0.71)	↑	↓	↑↑	→
4	突発性発しん	0.50	(0.17)	↗	→	→	→
5	新型コロナウイルス感染症	0.40	(0.19)	→	↗	↘	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は 8.46 と、前週(8.88)と同水準です。引き続き、流水と石けんによる手洗いの徹底や、下痢便・嘔吐の適切な処理など、感染予防をお願いします。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は 0.75 です。咽頭結膜熱は、アデノウイルスの感染により、発熱、のどの痛み、結膜炎といった症状をとまなう、小児に多い病気です。通常、6月頃から徐々に流行しはじめ、7～8月にピークとなります。咽頭結膜熱に有効なワクチンはありませんが、流水と石けんによる手洗いで、感染を予防することができます。流行時には、感染者との密接な接触、タオルの共有は避けましょう。



❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

外来数は減少している。溶連菌感染症、感染性胃腸炎、手足口病がある。

上記以外の報告疾患はない。ARIの報告数も減少している。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は多くない。夏風邪様の短期発熱例が主。

RS, hMP は減少。幼児から学童低年齢を中心に感染性腸炎が増加、

急な水様下痢で発症、嘔吐は短期、発熱例もある。検査実施例は少ないがノロ陽性はなかった。

A群溶血性連鎖球菌、アデノが僅かにあった。

COVID-19、インフルエンザは疑い例なく検査実施例はないが、見られなくなった印象。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

全体として感染症は少ない状況である。感染性腸炎、溶連菌感染症、アデノウイルス感染症、ヒトメタニューモウイルス感染症は散見される。また、いわゆる夏風邪様の高熱・咽頭痛を呈する症例が増加している。インフルエンザ A/B、COVID-19 および RS ウイルス感染症の発生は確認されていない。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 8 年 第 22 週 5 月 25 日 ~ 5 月 31 日

保健所別報告数	奈良県	北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	
インフルエンザ	42 (0.02)	11	9	9	9	4
新型コロナウイルス感染症	17 (0.40)	5 (0.45)	8 (0.89)	3 (0.33)	1 (0.11)	
小児科定点数	24	6	5	6	5	2
RSウイルス感染症	2 (0.08)	1 (0.17)	1 (0.20)			
咽頭結膜熱	18 (0.75)		1 (0.20)	8 (1.33)	8 (1.60)	1 (0.50)
A群溶連菌咽頭炎	100 (4.17)	20 (3.33)	27 (5.40)	22 (3.67)	30 (6.00)	1 (0.50)
感染性胃腸炎	203 (8.46)	34 (5.67)	54 (10.80)	48 (8.00)	66 (13.20)	1 (0.50)
水痘	4 (0.17)	4 (0.67)				
手足口病	8 (0.33)	3 (0.50)	2 (0.40)	2 (0.33)	1 (0.20)	
伝染性紅斑						
突発性発しん	12 (0.50)	1 (0.17)	3 (0.60)	2 (0.33)	5 (1.00)	1 (0.50)
ヘルパンギーナ	2 (0.08)		2 (0.40)			
流行性耳下腺炎						
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎	12 (1.20)	1 (0.33)	5 (1.67)	4 (2.00)	2 (1.00)	
基幹定点数	6	7	2	7	7	7
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)			
無菌性髄膜炎						
マイコプラズマ肺炎	4 (0.67)	1 (1.00)	2 (1.00)		1 (1.00)	
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)				1 (1.00)	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核7件(奈良市5、郡山1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	E型肝炎1件(中和1)、 レジオネラ症1件(郡山1) 日本紅斑熱1件(郡山1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(吉野1) クロイツフェルト・ヤコブ病1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症2件(奈良市1、中和1) 水痘(入院例)1件(中和1) 梅毒1件(中和1) 百日咳1件(中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	1	新型コロナウイルス感染症	1
---------	---	--------------	---

❖ 急性呼吸器感染症 (ARI) ❖

保健所別 報告数	奈良県	北部		中部		南部							
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野								
定点数	42	11	9	9	9	4							
急性呼吸器 感染症	1344 (32.00)	263 (23.91)	287 (31.89)	368 (40.89)	357 (39.67)	69 (17.25)							
年齢別													
年齢	0歳	1~4	5~9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計
男	65	341	108	45	24	16	21	16	15	13	15	12	691
女	48	306	85	33	15	28	34	38	20	13	11	22	653

❖ 第22週のトピックス ❖

IDWR 2026年第20号<注目すべき感染症> 麻しん(国立健康危機管理研究機構HP)
<https://id-info.ihs.go.jp/surveillance/idwr/featured/2026/20/index.html>

上段:報告数 / 下段:定点当たり報告数 報告数÷定点数

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					1	5792	
	女																						1	5551
新型コロナウイルス感染症	男			1	1	1						1	2			1						8	278	
	女			1	1	1				1	1	3	1						1			9	342	
RSウイルス感染症	男		1																				1	211
	女			1																			1	181
咽頭結膜熱	男			5	1	1			1														10	97
	女			4	2	1																	8	71
A群溶連菌咽頭炎	男			1	2	7	6	10	4	3	5	7	5		1								52	885
	女			1	6	10	9	7	2	1	2	4	5		1								48	617
感染性胃腸炎	男		16	17	17	9	4	4	9	6	4	3	12	3									105	1848
	女	1	8	24	20	10	8	4	4	3	5	7	3		1							98	1520	
水痘	男									1		1	1										3	82
	女											1	1										1	57
手足口病	男		1	1	1		1																4	22
	女		3	1																			4	17
伝染性紅斑	男																							16
	女																							24
突発性発しん	男		1		2	1																	4	89
	女			5	2		1																8	81
ヘルパンギーナ	男				2																		2	4
	女																							5
流行性耳下腺炎	男																							7
	女																							9
急性出血性結膜炎	男																							2
	女																							
流行性角結膜炎	男		1		1								2	1			2	1					9	40
	女						1						1						1		1		3	42
細菌性髄膜炎	男																	1					1	5
	女																							2
無菌性髄膜炎	男																							6
	女																							6
マイコプラズマ肺炎	男			2																			2	18
	女			1	1																		2	16
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男				1																		1	6
	女																							3

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

